

新型コロナウイルス感染症に関する今後の対応について

令和3年5月6日

大分県新型コロナウイルス感染症対策本部

大分県社会経済再活性化緊急推進本部

1 感染の状況

全国的に感染の拡大が続いており、新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「緊急事態宣言」が発せられた4都府県は更に期間延長となる見通しです。

県内でも、感染力が強く重症化リスクも高い変異株が主流となり、感染が急速に拡大しています。大型連休を含むこの2週間の新規感染者数は689名に上り、また、4月以降にはカラオケや結婚披露宴の2次会など、既に13件ものクラスターが発生し、カラオケクラスターでは残念ながらお亡くなりになられた方もいます。

このようなかつてない感染の急拡大と高止まりにより、人口10万人あたりの新規感染者数や病床使用率などの悪化が著しく、現在の状況は、大分県としては初めてステージ3の状態に入っていると考えています。

2 今後の取組

現在、県内の医療提供体制への支障も発生しつつあり、一刻も早く事態を改善する必要があります。県としても、積極的な疫学調査や迅速な検査並びに必要な情報の公表等に取り組んでいきますが、県民の皆様には、感染封じ込めのため、今月末まで、下記の取組にご協力をいただきますようお願いいたします。

(1) 県内旅行について

「新しいおおいた旅割」については、ステージ3となったことから、新規予約は明日7日から停止し、その利用についても、既存の予約分も含め5月10日から停止します。旅割を用いない県内旅行については、適切な感染対策がとられている施設を利用してください。

(2) 県外への移動・往来について

県をまたぐ不要不急の往来は自粛してください。

(3) 会食について

家族やいつもの職場の仲間（4人まで）との会食は差し支えありませんが、大人数での会食は控えてください。

延期しがたい結婚披露宴等のライフイベントについては、会場責任者とも相談の上、感染対策を徹底し、長時間に及ぶことのないよう工夫をお願いします。

(4) 飲食店について

感染経路不明の新規陽性者が急増している大分市及び別府市内の飲食店に対して、21時までの営業時間の短縮を5月12日から要請します。なお、協力事業者の皆様には協力金を支給いたします。

併せて、大分市及び別府市内においては、テイクアウトを除き、おおいた味力食うぽん券の利用を控えてください。

(5) カラオケについて

カラオケは空気中に飛沫が浮遊し感染リスクが極めて高いうえ、県内でも複数のクラスターが発生しています。ご家族でマスクを着用して行う場合を除き、カラオケの利用は自粛してください。

(6) イベントの開催について

イベントの開催にあたっては、引き続き、感染拡大防止ガイドラインを遵守した上で、収容定員の50%以内の人数制限を行ってください。なお、大声での歓声等が想定されないイベントを収容定員1万人以下の会場で開催する場合は、引き続き、収容上限を5千人とします。

3 結び

ステージ3に移行した今が、まさに感染拡大防止の瀬戸際です。県民の皆様には、身近に感染者がいるかもしれないという気構えで、これまで以上に警戒感を高め、感染対策をより一層徹底していただきますようお願いいたします。

特に、大分市、別府市においては、連日多数の感染者が確認され、感染経路不明のケースも続発し、市中感染のリスクが高まっています。大分市及び別府市の皆様には、感染拡大防止に向けて、不要不急の外出を自粛いただきますようお願いいたします。